

目標達成計画

作成日:平成26年2月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	施設内で過ごす事が多く、季節や時間を感じられる刺激が少ない。	家庭で過ごしているような季節や時間が分かる環境を整える	外出着・普段着・寝具、その時々に応じた衣類の調整ができる。季節を感じることでできる場所へのドライブ、行事を行う。また、神社参りを行う。	6ヶ月
2	27	筋力低下、リハビリの意欲が持てない。	立位・歩行の安定、関節可動域の向上	作業療法士による個別のリハビリを行う。また、その内容を他の職員にも伝達し、職員全員でその内容を共有し、施行する。	6ヶ月
3	19	家族とともに支えあう関係性を密にする	家族・利用者のご意向が引きだせる関係性作り	面会時や電話支援で日々の状況を伝える。また、施設内でのイベントに参加して頂くように、積極的に声掛けを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。